

公益社団法人 北海道臨床工学技士会ニュース



No.159

ホームページ <http://hcea.umin.ac.jp>

事務局へのお問い合わせは上記 Homepage お問い合わせフォームより

発行人:大宮 裕樹

〒062-0931

北海道札幌市豊平区平岸 1 条 6 丁目 3-40

KKR 札幌医療センター

診療技術部 臨床工学科

TEL 011-822-1811

令和3年度 公益社団法人 北海道臨床工学技士会 総会 ハイブリット形式で開催

2021 年 6 月 5 日(土)TKP ガーデンシティ札幌駅前において、令和 3 年度 公益社団法人北海道臨床工学技士会総会が対面と WEB のハイブリット開催という形式で開催されました。

審議事項、報告事項の各議案に関して、委任状による出席者を含め過半数を超えた会員より承認を頂き、成立しました。

ご多忙な時期にも関わらず、御参加いただいた会員の皆様に御礼申し上げます。

- 出席者数
 - ・ 会員総数名 1371 名 (令和 3 年 5 月 7 日現在)
 - ・ 出席者数名 772 名 うち WEB 出席 34 名
 - 委任状出席 731 名
- 報告事項
 - ・ 平成 31 年度正味財産増減内訳表訂正について
 - ・ 令和 3 年度事業計画報告
 - ・ 令和 3 年度収支予算報告
- 審議事項
 - ・ 第 1 号議案 令和 2 年度事業および収支決算報告
 - ・ 第 2 号議案 令和 2 年度監査報告
 - ・ 第 3 号議案 第 6 期外部役員選出について

公益社団法人 北海道臨床工学技士会ニュース—目次—No.159

令和 3 年度北海道臨床工学技士会 総会 ハイブリット形式で開催	1
第 23 回卒後教育セミナー開催	2
後志セミナー2021 開催	2
道南支部全体ミーティング開催	3
井関竹男名誉会員 北海道社会貢献賞受賞	3
第 31 回北海道臨床工学会優秀・優秀演題受賞者より	4
令和 2 年度 会長賞発表	4
RM ニュース	5
6 月からの予定	5
理事会からのお知らせ	5
メディカルオンライン学会誌無料閲覧サービスのご案内	5

第23回卒業教育セミナー開催

去る3月13日(土)16:00より、第23回卒業教育セミナー「高気圧酸素治療と医療ガス」が開催されました。

セミナーは4部構成で行われ、第1部の「高気圧酸素治療の現状について」ではエア・ウォーター北海道株式会社 石曾根 清一さんが、同社が関わっている施設に対して行われたアンケートを元にどのような装置、症例が多いかなどの実態報告がありました。第2部「札幌禎心会病院のHBOの現状と安全管理」では社会医療法人禎心会 札幌禎心会病院 城宝 貴志さんが病院側からの実情について技士の動きや診療報酬の話も交えた報告があり、第3部「中村記念病院におけるHBOの現状 ～空気加圧式第1種装置の使用経験～」では 社会医療法人医仁会 中村記念病院 神 貴博さんが同病院にて導入された空気加圧式の第1種装置の使用経験を導入コストやランニングコストといった具体的な数値を提示しながらの報告や動画を用いた臨床の実際の解説があり、最後の第4部「医療ガスについて」では函館酸素株式会社 島倉 右樹さんから、基本的な医療ガス知識を写真を交えての解説が行われました。また、東日本大震災時の被災した支店の写真も提示され、如何に大きな地震で被害が大きなものだったかを改めて思い知らされました。

今回のようなオンライン形式セミナーであれば時間の都合さえつけば参加が非常にしやすくなったので、業務範囲を絞ったセミナーも需要が増えるのではと感じられました。



広報 石田

セミナーの様子

後志セミナー2021 開催

2021年3月18日(木)後志セミナー2021がzoomを使用し開催されました。

今回は、北海道臨床工学技士会後志支部が主催したセミナーであり、済生会小樽病院の笹山貴司後志支部長の挨拶から始まりました。

内容としては「COVID-19における臨床工学技士の役割」というテーマで、東京医科歯科大学付属病院の倉島直樹先生が以前にご講演していたセミナーを用いたビデオセミナー形式で開催されました。

昨年に開催された第11回北海道呼吸療法セミナーにおいてご講演された内容でありましたが、私自身は初めて拝聴させていただき、改めて最前線での臨床工学技士の活躍や苦勞について知ることが出来ました。自分自身が感染しないよう、感染を広めないように基本的なPPEの取り扱いの徹底や、人工呼吸器などの医療機器を介したエアロゾルの対策など、気を付ける点が紹介されており、とても参考になりました。

その後、後志地区におけるCOVID-19診療に携わる施設の方々から、現状の報告や陽性患者を受け入れるにあたり、どのような対応をしたかなど、施設間で意見交換の場が設けられ、活発な意見交換がされていました。日々、治療に携わっている方々のお話を聞くことが出来て、有意義な内容となっていました。

ご多忙の中、セミナー開催にご協力いただいた皆様、参加された皆様にこの場をお借りして感謝申し上げます。



広報 東

意見交換の様子

道南支部全体ミーティング開催



開会あいさつをする雲母道南支部長

2021年3月21日、北海道臨床工学技士会 道南支部全体ミーティングが Zoom 配信で開催されました。

第一部では、北海道臨床工学技士会の大宮裕樹会長が講師となり、「今後の臨床工学技士の方向性について～国家資格の更新??～」について講演され、すべての臨床工学技士に関わってくるタスク・シフト/シェア推進に関する内容から、北海道臨床工学技士会の現状などについてもお話しいただきました。

第二部では、道南支部の各施設より約 50 名が参加し、各施設でのコロナ禍における患者の受け入れ態勢や機器の消毒や清拭方法、スタッフの外食等飲食ルールについてなど、具体的なテーマについて闊達な意見交換を行いました。

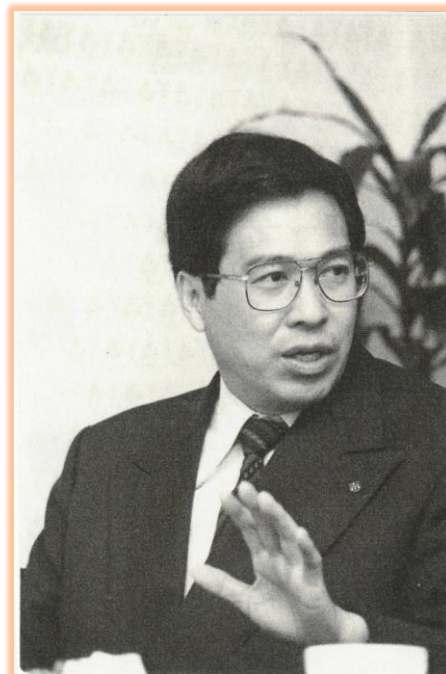
年度末のお忙しい中、本ミーティングを企画、運営して頂いた雲母支部長をはじめ、道北支部の役員の皆様や参加いただいた皆様に、この場をお借りして感謝申し上げます。

広報 木村



大宮会長の講演の様子 (Web 画像)

井関竹男 名誉会員 北海道社会貢献賞 受賞



例年、北海道において地域医療の向上に力を尽くされた方に対し、北海道表彰規則に基づき北海道社会貢献賞表彰が実施されております。

この度、当会名誉会員の井関竹男氏が受賞いたしました。

永年にわたり、北海道の臨床工学技士の先頭に立ち血液浄化領域医療の推進に貢献してこられ、臨床研究の成果を学術集会等において報告することにより、技術改善の向上に努められました。

また、臨床工学技士の養成校において非常勤講師として教育を担い、臨床実習生を積極的に受け入れるなど、後進の育成にも尽力されました。

当会としても、前駆団体である北海道透析技術者交流会の設立や北海道臨床工学技士会の設立における多大な貢献をはじめとする社会貢献活動について高く評価し、推薦させて頂きました。

今回の井関名誉会員の北海道社会貢献賞受賞は後進の我々にとっても大変誇らしいことであり、今後の活動の励みとなることでしょう。

第 31 回北海道臨床工学会 最優秀演題賞・優秀演題賞受賞者より

《最優秀演題》

「光源装置の違いによるライトガイドケーブル
接続部の温度上昇の比較」

旭川医科大学病院 診療技術部 臨床工学部門
岡澤 南 先生

この度は第 31 回北海道臨床工学会において、
このような賞をいただきありがとうございます。
今回、このような賞がいただけたのも院内の先
輩方やスタッフに協力していただけたおかげだ
と思っております。

今後もいただいた賞に恥じぬよう研究発表を
はじめ、すこしでも医療に貢献できるよう精進
してまいります。



最優秀演題賞を受賞した 岡澤 南先生

《優秀演題》

メラ遠心血液ポンプシステム UNIMO の吹送
ガス圧アラーム設定についての検討」

旭川医科大学病院 診療技術部 臨床工学部門
越山裕平 先生

このような賞をいただき大変光栄に思います。
研究を手伝ってくれた先輩、上司、選出してくだ
さった審査員の皆様への感謝を忘れずにこれか
らも精進していきたいと思っております。



優秀演題賞を受賞した 越山裕平先生

《優秀演題》

「当院における AED リモート監視システム導入
の経験」

北海道大学病院 ME 機器管理センター
田中佑樹 先生

優秀演題に選出していただき誠にありがとう
ございます。とても光栄なことだと感じておりま
す。私自身、学会報告の経験はなく資料作成に手
探り状態の中、当院の太田技士長はじめとして、
共同演者の方々に多大なるご指導をいただき今
回の受賞に繋がったと思っています。感謝申し上
げます。今後の研究への糧になる事と思いま
す。今は頂戴したカタログギフトから私得でしかな
いものを選び、贅沢な時間を楽しみたいと思いま
す。ありがとうございました。



優秀演題賞を受賞した 田中佑樹先生

令和 2 年度 会長賞発表!!

この度、令和 2 年度の臨床工学技士養成校卒業生
の会長賞が発表されました。

今後、北海道の臨床工学を支える仲間として、ご
活躍されることを願っております。

- 西野学園 札幌医学技術福祉歯科専門学校
柳谷 磨美 様
- 滋慶学園 北海道ハイテクノロジー専門学校
浅井 七星 様
- 吉田学園 医療歯科専門学校
中田 梨々香 様
- 北海道科学大学
柿崎 美里 様
- 北海道情報大学
渡邊 與 様

◆RM ニュース◆

＜川崎市の病院、2月の余震で救急 受け入れ一時停止 機器使えず＞

2月13日の福島沖を震源とする最大震度6強の地震に伴う停電で、川崎市の病院（川崎区）が救急受け入れを約1時間停止する事態に陥っていたことが3月11日、分かった。院内のコージェネレーションシステムが「想定外」に停止したことが原因で、市は電力システムの運用を見直した。診療に影響はなかったという。

地震は東日本大震災の余震で、県内でも広範囲で震度4を観測した。市によると、地震による停電で、救命救急センターの呼吸器やモニターなどの医療機器のほか、照明が使用できなくなった。約40分後から順次復旧したが、すべて解消するまでの約1時間にわたり救急患者の受け入れを停止したという。

同病院は電力事業者からの供給と、院内のガス発電機・コージェネレーションシステム2機の計3系統の電力を併用、停電時は同システムの利用を想定していた。田邊雅史病院局長は「複数の発電所停止で電気特性が変化し、それを検知した院内の緊急保安機能が作動した」と説明。今後、有事の際は非常用電源に速やかにつながるといふ。

神奈川新聞社の取材に、同病院庶務課は「当時治療中の患者は2人いたが、診療に影響はなかった」とした上で、東日本大震災後の停電時にも同じ現象が1度あったと説明。「電力特性が変わることはまれだが、事象の発生が確認できたので、今後は非常時の電力の運用を変える」と述べた。

市議会予算審査特別委員会では岩隈千尋氏（みらい）の質問で判明した。

2021年3月16日（火）配信神奈川新聞

6月からの予定

下記に示すセミナー、学会等が開催されます。
新型コロナウイルス感染拡大による中止や延期の可能性もあります。

詳細は公益社団法人 北海道臨床工学技士会ホームページ、または各記載のwebサイトをご確認ください。

2021年6月26日（土）
第24回 卒後教育セミナー
～COVID-19 セミナー～



Web開催
http://hcea.umin.ac.jp/info_study/2021/24th_sotugo_seminar.html

2021年7月8日（木）
第4回 危機管理セミナー
経験から学ぶ災害対策
～東日本大震災と透析医療～
Web開催



http://hcea.umin.ac.jp/info_study/2021/4th_kikanri_semina.html

理事会からのお知らせ

令和3年6月5日に行われた理事会で以下の報告事項、協議事項がなされました。

報告事項

- ・COVID-19 ワクチン接種支援について
 1. ワクチンの調製・シリンジへの充填作業
 2. ワクチン接種後の経過観察が想定されます。
- ・第6回北海道・東北臨床工学会について
Web開催に決定いたしました。
- ・臨床工学技士法改正による研修会について
6月20日の日臨工総会後に詳細が出る予定です。
- ・新外部理事について
総会にて松浦和代氏（札幌市立大学）が承認されました。

事務局報告

会員入退会状況 入会8名、退会2名

審議事項

- ・セミナー広報依頼について
- ・備品管理規程について
新規策定し規程集へ掲載の上、HPへ掲載する。

《メディカルオンライン学会誌 無料閲覧サービスのご案内》

「北海道臨床工学技士会会誌」に掲載された過去の論文を電子化し株式会社メテオが提供する文献検索サイト、メディカルオンラインで閲覧することが可能です。

2021年度アカウントについて

当会専用 ID : 1100007199-06

パスワード : mkiwb65g

(2022年3月末日まで有効)



当会雑誌名①：北海道臨床工学技士会会誌
雑誌 URL :

<http://mol.medicalonline.jp/archive/select?jo=ey2rinsy>

Impella®

The World's Smallest Heart Pump

IMPELLA 補助循環用ポンプカテーテル

販売名: IMPELLA 補助循環用ポンプカテーテル
承認番号: 22800BZ100032000
一般的名称: 循環補助用心内留置型ポンプカテーテル
医療機器クラス分類: IV 高度管理医療機器
特定保険医療材料機能区分: 193 補助循環用ポンプカテーテル

販売名: IMPELLA 制御装置
承認番号: 22800BZ100031000
一般的名称: 循環補助用心内留置型ポンプカテーテル用制御装置
医療機器クラス分類: III 高度管理医療機器 / 特定保守管理医療機器
選任製造販売業者: 日本アビオメッド株式会社
外国特許承認取得者: ABIOMED, Inc.

Impella 2.5 Impella CP SmartAssist Impella 5.0

Impella 制御装置 Impella Connect

日本アビオメッド株式会社 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2-2-1 室町東ビルディング12階
Tel: 03-4540-5600 (代表) Fax: 03-6740-1479 <https://www.abiomed.jp/> IMP-2306v1

New

DCS-200Si

多用途透析用監視装置
高度管理医療機器 / 特定保守管理医療機器 医療機器承認番号: 23100BZX00067000

日機装株式会社
本社 〒150-6022 東京都渋谷区恵比寿4丁目20番3号 TEL: 03-3443-3751 FAX: 03-3473-4965

JIMRO Adacolumn®

血球細胞除去用浄化器
アダカラム® 保険適用

使用目的又は効果、禁忌・禁止、
使用上の注意等については添付文書をご参照ください。 医療機器承認番号: 21100BZZ00687000

資料請求先
株式会社 JIMRO 〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷2-41-12 富ヶ谷小川ビル
TEL: 0120-677-170 (フリーダイヤル) FAX: 03-3469-9352 URL: <https://www.jimro.co.jp>

株式会社竹山

生命と健康への貢献
「医師、医療スタッフとともに人々の生命と健康を守る」という創業以来の使命感のもと社会貢献度の高い仕事と誇りを持ち、日々努力を続けております。

Medical Support Service Provider

- 血液浄化
- 低侵襲機器
- 内視鏡
- 整形外科
- 「専門領域に特化した支援・サポート」
- 眼科
- 脳神経外科
- ニーズにお応えするため、それぞれの診療・治療に特化した専門担当部門を設けています。
- テクニカルサポート
- 循環器
- 循環器外科
- 画像診断機器

株式会社 竹山
代表取締役社長 土田 拓也
本社 / 〒060-0006 札幌市中央区北6条西16丁目1番地5 ☎011-611-0100 (代表) <http://www.takeyama.co.jp>
※札幌サファティセンタービルディング5階 / 札幌中央ビル15階1411号室 ☎011-700-5833 <http://www.takeyama.co.jp/villageplus/>

充実した拠点網によるきめ細やかな営業体制

札幌圏	中央支店: ☎011-859-8714	北支店: ☎011-859-8715	新札幌支店: ☎011-859-8717
	北支店支店: ☎011-859-8712	札幌支店支店: ☎011-859-8713	市内支店支店: ☎011-859-8716
	札幌支店支店: ☎011-859-8711	札幌支店支店: ☎011-6716-6263	
道央・道南圏	室蘭支店: ☎0143-45-1221	苫小牧支店: ☎0144-53-2101	小樽支店: ☎0134-29-4524
	岩見沢支店: ☎0126-25-6992	函館支店: ☎0138-83-5000	
道東・道北圏	網走支店: ☎0154-29-2241	北見支店: ☎0157-31-3224	稚広支店: ☎0155-35-5800
	旭川支店: ☎0166-73-3011	空知支店: ☎0125-54-3465	道北支店: ☎01654-3-9955
道一帯	東京支店: ☎03-3814-0103	横浜営業所: ☎045-232-3310	

AsahiKASEI ABH® Series

生体適合性及び抗血栓性に優れています。

ABH®-PA ABH®-LA

高度管理医療機器 血液透析濾過器
旭中空糸型血液透析濾過器 ABH-PA
承認番号: 22900BZX00045000

中空糸と容器設計の最適化を図りました。

旭化成メディカル株式会社 www.asahikasei-medical.co.jp
No.2019.3-2783_180x5_1C

医療機器・理化学機器・福祉機器

WISM 株式会社 ムトウ

取扱品目 医療機器・理化学機器・ME 機器・病院設備・放射線機器・メディカルコンピューター
貿易業務・歯科機器・福祉機器・介護用品

代表取締役会長 田尾延幸

札幌本社(北海道事業本部) / 札幌市北区北11条西4丁目1番15号・☎(011)746-5111

‘TORAY’

Innovation by Chemistry

生体適合性を追求した
モイストタイプ
ヘモダイアフィルター

販売名:トレライトHDF
一般的名称:血液透析濾過器
医療機器承認番号:22800BZX00367000
規制区分:高度管理医療機器
医療保険償還上の取り扱い:ヘモダイアフィルター
製造販売業者:東レ株式会社



トレライト®HDF

NVF

販売業者
東レ・メディカル株式会社
<https://www.toray-medical.com/>

経口そう痒症改善剤

劇薬、処方箋医薬品[※]

薬価基準記載

ナルフラフィン塩酸塩ODフィルム2.5μg「ニプロ」

(先発・代表薬剤:レミッチOD錠2.5μg)

注) 注意-医師等の処方箋により使用すること

●「効能・効果」、「用法・用量」、「禁忌を含む使用上の注意」等については製品添付文書をご参照ください。

製造販売
(資料請求先)  ニプロ株式会社

大阪市北区本庄西3丁目9番3号
<https://www.nipro.co.jp/>

2021年5月作成 (H)

経験と実績から生まれたME機器管理システム

HCSMA Version 7
Hospital Management System



WEBアプリケーション フルモデルチェンジ

位置情報検知システム

 HOSBE



位置情報検知システムは、Beaconから送信されるBLE (Bluetooth Low Energy) の電波をレーザーで受信することで位置情報を把握するシステムです。

株式会社ムトウテクノス 札幌市中央区北2条西17丁目1-2 TEL:011-644-6100 FAX:011-644-6101



定評のあるシンプルな操作性を充実させ
多彩なHDF療法へ対応

多用途透析装置

JMS透析用コンソール GC-X01

高度管理医療機器 / 特定保守管理医療機器 医療機器承認番号 22900BZX00114000

製造販売業者
株式会社 ジェイ・エム・エス
<http://www.jms.cc>

■お問い合わせ先
東京本社 TEL (03)6404-0602
〒140-0013 東京都品川区南大井1-13-5

2021.05 JMS

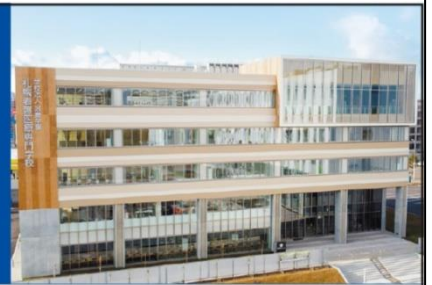


札幌看護医療専門学校

北海道ハイテクの医療は新札幌へ。

開校。

- 設置学科
- 看護学科
 - 視能訓練士学科
 - 歯科衛生士学科
 - 臨床工学技士学科



学校法人 滋慶学園

札幌看護医療専門学校

〒004-0051 札幌市厚別区厚別中央1条5丁目1番5号
TEL 011-801-8343

VT900A・VT650

ガス流量テスト



呼吸器の点検

始めてみませんか

FLUKE.

Biomedical
Authorized Distributor

【お問い合わせ先】

大正医科器械株式会社

本社営業部：〒551-0002 大阪市大正区三軒家東 2-2-22
電話：06-6553-9666 FAX：06-6553-9305

針刺し防止機能付き止血弁内蔵透析用留置針

Happycath C-PRO

- フルカバータイプのセーフティ機能
- 多数回弁の採用により、
圧迫止血や鉗子を用いたクランプ操作が不要



メディキット株式会社

発売元：メディキット株式会社 〒113-0034 東京都文京区湯島 1-13-2 TEL.03-3839-0201
製造販売元：東郷メディキット株式会社 〒893-0062 宮崎県日向市大字日知屋字龜川 17148-6 TEL.0982-53-8000
<http://www.medikit.co.jp/> <http://www.togomedikit.co.jp/>

医療機器承認番号：21400BZZ00343000 販売名：ハッピーキャスV

Active Medical

株式会社アクティブメディカル

《本社》
〒113-0024 東京都文京区西片1-15-15 KDX春日ビル5F
TEL 03-5842-3015 FAX 03-5842-3016

《支店》
西東京/横浜/千葉/札幌/旭川/帯広/室蘭/釧路

最新医療機器と最新知識の提供を目指す

株式会社アクティブメディカルは、東京・横浜・千葉・札幌・旭川・帯広・室蘭・釧路に拠点をおいて、医療機器・医療材料の総合商社として設立いたしました。循環器、循環器内科、心臓血管外科、整形外科、脳神経外科の分野に特化し、医療機器・材料販売会社としてのハードウェアのみならず、最新情報・技術等の医療専門分野におけるソフトウェア・ユースウェアスペシャリストとして、信頼されるサービス提供の実現に努めております。専門スタッフが豊富な知識技術経験を駆使して医療現場をフルサポートいたします。

北海道臨床工学技士会ニュース

広報担当理事	旭川リハビリテーション病院	臨床機器管理課	木村吉治
広報委員長	旭川赤十字病院	臨床工学課	奥山幸典
編集委員	旭川医療センター	統括診療部	本手 賢
	旭川医科大学病院	診療技術部	南谷克明
	旭川リハビリテーション病院	臨床機器管理課	東 俊輔
	旭川厚生病院	臨床工学技術科	小玉麻里菜

印刷

株式会社 プリントパック

<http://www.printpac.co.jp/>